

梅雨時期の交通事故防止

6月は出張等のため車で移動する機会が多い時期です。また梅雨の時期でもあり、視界不良やスリップによる交通事故が多発し、さらに交通渋滞も起こりやすく、事故のリスクが高まります。

自分の運転を振り返ってセルフチェックしましょう

- 出張等の時は、予定開始時刻に余裕をもって到着するよう学校を出発していますか？
- 赤信号や交通渋滞にかかるとイライラしていませんか？
- 直進車が来ているのに、無理に右折をしたり、見切り発車をしたりしていませんか？
- 夕方には早めにライトの点灯をするよう心掛けていますか？
- 特に細い道などでは、傘をさしている歩行者に近づいた時、減速し注意しながら通るようになっていますか？
- タイヤの溝や空気圧、ワイパーの状態など、定期的に点検をし、必要な交換や修理をしていますか？

【管理職の皆さんへ、若い先生方には特に次のような声掛けや確認をしてあげてください。】

- ◎出張時には余裕を持って出かけるよう、出発時間の目安や安全な道順を伝える。
- ◎遅れそうなときには出張先に連絡ができるよう、電話番号を控えさせる。自校へ連絡を入れることを確認する。
- ◎たとえ軽微な事故で、相手が「大丈夫」と言っても、警察への連絡は必ず行う。
※連絡せずにそのままにしておくと、ひき逃げ等の罪に問われる可能性もあります！
万が一事故のあった時にすべきことを確認しておく。

①けが人の救出 → ②警察へ連絡 → ③所属長へ連絡 → ④保険会社等へ連絡

※道路交通法の改正により、今年12月までには「ながらスマホ運転」等の違反は厳罰化される見通しです。